



ながはた

長畑ひろのり News vol.071

市政報告09月号

(C) 2013 Kohama Studio



役目を終え 無所属に戻りました

いろいろ悩む所がありました。2年数ヶ月所属した民主党を7月31日で離党し、無所属に戻りました。

7年前、45才で市長選挙へ出馬し、その後の市議選挙及びリベンジの市長選挙を全て無所属で出馬しました。しかし、前回の市議選挙は、3・11東北地方太平洋沖地震の処理のまずさで民主党の批判が集中している最中の選挙でしたが、党公認で出馬しました。相当な逆風でしたが、何とか当選することができ、四條畷市と政権与党とのパイプ役を私自身が務めることが出来ました。そのことによる結果を今さら申し述べることはありませんが、何度か東京へ行き、本市のために働けたことは事実です。

党に所属した時点で、党に不満があるならば逃げるのではなく、黨員として良い方向へ進む様に働きかけるのが筋と思いますが、党の現状を顧みますに、一地方議員の声を届けることは非常に困難と判断し、また、本市とのパイプ役としての一定の役割も終えた今、これ以上党に所属する意義を見つけられなくなったのが離党の理由です。

また一方で、樽床前衆議院議員との関係を心配される方がおられるかも知れませんが、この点については、お互い今まで通り友好議員として連携を取りながらやっていくことを確認しています。

私の離党に尽きましては、諸々ご意見があるかと思いますが、本市のために、そして市民の皆様のために、今後とも精一杯働きますので宜しくお願い致します。



(C) 2013 Kohama Studio

市民総合センターに防犯カメラ設置

7月22日、市民総合センター正面玄関及び駐車場側出入口に、不審者対策として犯罪の抑止力に効果的な防犯カメラが指定管理者により設置されました。この防犯カメラと連動して、常に監視のできる事務所内モニターとハードディスクによる録画機能の付いた機械も設置されています。

長畑ひろのり News 7月号にて報告しましたが、4月13日及び5月11日に市民総合センター2階にある



図書館児童室において、女兒に成人男性が下半身を露出する事案や、過去にも携帯カメラで子どもを撮影するなど子ども達が安心して利用出来ない状況になっていました。

先の事案に尽きましては、図書館児童室に防犯ミラーをすぐに付けて頂き、安心できるようになりました。しかし、市民総合センターには市民ホールや会議室等もあり、私が6月議会の一般質問において、子ども達の安全を確保するために防犯カメラを夏休みまでに付けて欲しいと強く要望していました。

また、6月議会において重ねて要望しましたように、他の公共施設にも防犯カメラの設置を検討し、問題のある個所から早急に取付けて頂きたいと思えます。

大字砂の地域が住居表示実施

住居表示については、私の1期目の政策（平成21年3月議会一般質問にて要望）ですが、少し結果ができましたので報告させていただきます。

現在、大字の地域は、大字南野、大字部屋、大字中野、大字清滝、大字逢阪、大字岡山、大字砂、大字上田原、大字下田原の9カ所も残っています。また、住居表示実施は、平成15年3月の緑風台を最後に行なっていません。しかし、古くからある地域での住居表示実施となりますと、昭和54年10月以降行なわれておらず、技術の継承と言う点、また、住所としての機能を考えても問題があるのではと考え、地域から要望があれば住居表示実施を行なうよう強く行政へ要望していました。

結果、砂自治会より住居表示実施の要望が市へあがりました。手続きに時間はかかりましたが、平成25年11月5日より大字砂の地域は砂1丁目～4丁目と新町名に変わります。

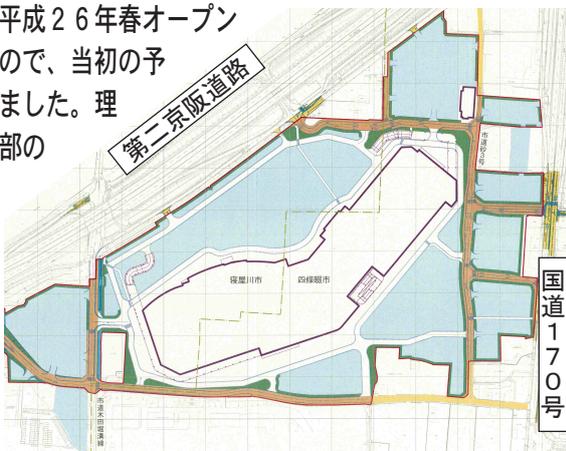
四條畷市の消防士が懲戒処分に

既にマスコミ報道でご存知かと思いますが、本市消防士が懲戒処分をされました。内容につきましては、右の8月7日産経新聞朝刊の記事に書かれている通りです。また、この件は本市だけにとどまらず、その後、8月31日の新聞記事によりますと、守口市門真市消防組合の26歳と27歳の消防士2人も、ほぼ同じ内容の行動により停職6カ月の懲戒処分をされています。これから考えますと、残念ながら同様の問題が全国的に広がる可能性もあります。



平成27年春イオンのオープン遅れる

イオンモール株式会社より、平成25年8月12日に(仮称)イオンモール四條畷のオープン予定時期が変更になったと、本市に対して正式に申し入れがありました。変更予定時期は“平成26年秋オープン予定”から“平成27年春オープン予定”です。しかし、すでに“平成26年春オープン予定”が秋にずれていましたので、当初の予定よりも1年遅れる事となりました。理由につきましては、イオン内部の諸事情とのことです。



また、出店計画によりますと、1~3階部分が店舗の地上5階建てで、店舗数は約170店、駐車台数は約3700台となっており、映画館も含まれています。

アダルトビデオに出演し現金の謝礼を受け取っていたとして大阪府四條畷市は6日、いずれも20歳の男性消防士2人をそれぞれ停職6カ月の懲戒処分とした。2人は「断り切れなかった」と話しているという。

同市消防本部によると、処分されたのは、同本部警備課と消防署田原分署の消防士。

アダルトビデオ 男性消防士 出演

2人は平成24年8月9日、遊びに来ていた須磨海岸(神戸市須磨区)で、アダルトビデオの撮影関係者から「いい体しているね」などと声をかけられ、その日のうちに撮影に参加し1万円を受け取った。その後、2~3回にわたって出演し、計7万円の謝礼を受けた。

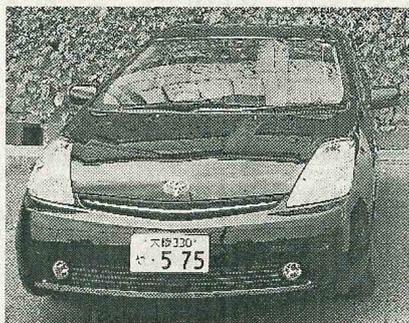
先月25日、市に匿名の告発メールが届き、翌26日、消防本部に「市民一同」と書かれた告発文と出演したDVDが封書で届いたという。

同市は監督責任を問い、消防長を厳重注意とするなど4人を処分した。

謝礼7万、四條畷市2人停職処分

本市の俳句募集

左の記事は8月5日の朝日新聞朝刊からです。記載されているように、本市の郵便番号は575であり、公用車のナンバーを575にする等、数字にちなんだ事業を展開しています。そのメイン事業である第2回俳句募集を紹介します。



▽別に、郵便の宣伝ではない。575といえば俳句。

▽575ナンバーの1の公用車2台が四條畷。そんなPR作戦の一環だ。市にちなむ俳句コンテストを昨年始めており、今年も15日から募る。

▽夢は、全国から市に人を集めての大句会、という梶川良一・市文化観光協議会長(63)は「575 詠んで見ても 四條畷」。

四條畷市文化観光協議会では、本市の豊かな自然や歴史資源など、四條畷市を題材にした俳句を募集しており、締め切りは平成25年11月29日です。詳細につきましては、HP、もしくは、本市産業観光振興課にお問い合わせ下さい。

- 最優秀賞**
『もみづれる只中室池工作館』 大阪市在住の方
- 優秀賞**
『小楠公墓所にぎんなん拾ひけり』 枚方市在住の方
『小楠公祀る社へ七五三』 大阪市在住の方
『楠公の父子決別像へ初時雨』 寝屋川市在住の方

ちなみに、第1回の結果は上記の通りで、最優秀賞はアイアイランド食事券1万円分、優秀賞は本市の特産品詰め合わせ5千円相当、佳作は本市記念切手でした。

しかし、俳句は一般的に季語の扱いが難しく、それを考えますと、口語が主体で季語のしほりもない川柳の方がユニークな作品が多く集まり盛り上がるのではないかと、そう同僚の森本議員と話しています。

- TOTO主催の第8回トイレ川柳大賞
- 最優秀賞** 『生涯の 決断だって するトイレ』
- 第一生命主催の第26回サラリーマン川柳コンクール
- 第一位** 『いい夫婦 今じゃどうでも いい夫婦』
第二位 『電話口 「何様ですか？」と 聞く新人』